

2025年6月6日

各 位



会社名 J C R ファーマ株式会社
代表者名 代表取締役会長兼社長 芦田 信
(コード番号 4552 東証プライム市場)
問合せ先 上席執行役員経営戦略本部長 伊藤 洋
(TEL 0797-32-1995)

グローバルウェブサイト開設のお知らせ

JCRファーマ株式会社（代表取締役会長兼社長：芦田 信）は、本年9月に迎える創立50周年を機に、更なる飛躍を目指してグローバルウェブサイトを開設しましたのでお知らせします。

JCRファーマ株式会社 グローバルウェブサイト URL

<https://jcrpharm.com/>

既存の日本ウェブサイトには英訳ページを掲載していますが、今回新たにグローバルウェブサイトを公開しました。このサイトでは、グローバルにおける当社グループの認知・理解の向上を図るための情報を発信します。コンテンツの中には、パートナー企業との取り組み、研究内容やその進捗に関する内容が含まれています。

なお、日本ウェブサイトは以下の従来の URL から変更ありません。

(日本語) <https://www.jcrpharm.co.jp/>

(英語) <https://www.jcrpharm.co.jp/en/site/en/index.html>

当社の代表取締役会長兼社長の芦田 信は次のように述べています。

「当社はこれまで、独自技術の開発と希少疾病や遺伝性疾患の治療薬の研究開発に特化したスペシャリティファーマとして、日本から米国、欧州、南米に拠点を拡大し事業を行っており、今年9月に創立50周年を迎えます。この新しいグローバルウェブサイトの公開は、日本発の当社が『バイオ医薬の JCR』としてグローバルでの認知度の向上を図り、さらなる事業の展開を進めるためのものです。」

JCR は創業以来 50 年にわたって培ってきた研究開発力とモノづくりの技術を用いて、画期的な新薬と基盤技術を創出してきました。近年では、中枢神経系にバイオ医薬品を送達することができる独自の血液脳関門技術である J-Brain Cargo[®]を開発しました。当社の独自技術は、ライソゾーム病を始めとした希少疾病の治療薬開発を支えるものであり、神経変性、神経炎症、神経腫瘍など様々な疾患にも応用できる可能性を秘めています。

当社は、「私たちは、希少疾病にとどまらず、最も困難とされる治療の課題に挑戦し、答えを創り出していきます。」という企業理念のもと、治療法がまだ確立されていない疾患領域に希望の光を届け、世界中の患者さんに寄り添い続けられるように、事業を継続していきます。

J-Brain Cargo®技術について

当社が独自に開発した血液脳関門通過技術であり、中枢神経系にバイオ医薬品を送達することを可能とする。本技術を世界で初めて適用した医薬品として、ムコ多糖症 II 型治療剤「イズカーゴ®」（国際一般名：pabinafusp alfa）が日本で実用化されている。

ニュースリリースは株主・投資家の皆さまや報道関係者へ、当社の事業に関する最新情報の提供を目的としたものです。本資料に含まれている医薬品（開発中の物を含む）に関する情報は宣伝広告、医学的アドバイス等を目的とするものではありません。

以 上